事業用等	該当なし	／	交換	×	締付	T
	点検良好	レ	修理	△	清掃	C
	特定整備	○	調整	A	給油(水)	L	省略	P

定期点検用整備記録簿(12か月定期点検整備)
特定整備記録簿(写)

[redacted]

車名及び型式		自動車登録番号又は車両番号
いすゞ 2PG-CYJ77C		
原動機の型式	初度登録年又は初度検査年	車台番号
6UZ1	令和3年11月	CYJ77C-7019582

別表3

点検の結果及び整備の概要

■かじ取り装置
- レ ハンドルの操作具合/ハンドルの遊び、がた
- レ ギヤ・ボックスの油漏れ
- レ ギヤ・ボックスの取付けの緩み
- レ ☆ロッド、アーム類の緩み、がた、損傷
- レ ボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷
- レ ☆ナックルの連結部のがた
- レ ホイール・アライメント
- ／ パワー・ステアリングベルトの緩み、損傷
- レ ☆パワー・ステアリング装置の油漏れ
- レ ☆パワー・ステアリング装置の油量
- レ パワー・ステアリング装置の取付けの緩み

■制動装置
- レ ブレーキ・ペダルの遊び
- レ ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間
- レ ブレーキの効き具合
- レ 駐車ブレーキ・レバーの引きしろ(踏みしろ、ホイール・パークの作動)
- レ 駐車ブレーキの効き具合
- レ ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態
- ／ ブレーキ液の量
- ／ マスタ・シリンダの機能、摩耗、損傷
- ／ ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷
- ／ ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷
- レ ブレーキ・チャンバのロッドのストローク
- レ ブレーキ・チャンバの機能
- レ ブレーキ・バルブ、クイック・レリーズ・バルブ、リレー・バルブの機能
- レ 倍力装置のエア・クリーナの詰まり
- ／ 倍力装置の油密・気密、チェック・バルブ、リレー・バルブの機能
- レ ブレーキ・カムの摩耗
- ／ ドラムとライニングとのすき間
- レ ☆シューの摺動部分、ライニングの摩耗
- レ ドラムの摩耗、損傷
- レ バック・プレートの状態
- ／ ☆ディスクとパッドとのすき間
- ／ ☆パッドの摩耗/ディスクの摩耗、損傷
- レ センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み
- ／ センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間
- ／ センタ・ブレーキ・ライニングの摩耗/センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷
- ／ 二重安全ブレーキ機構の機能

■走行装置
- レ ☆タイヤの空気圧(スペアタイヤ含む)
- レ ☆タイヤの亀裂、損傷
- レ ☆タイヤの溝の深さ、異常な摩耗
- レ ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み
- レ ※1 ホイール・ナット、ホイール・ボルトの損傷
- レ リム、サイド・リング、ディスク・ホイールの損傷
- レ ☆フロント・ホイール・ベアリングのがた/リヤ・ホイール・ベアリングのがた

■緩衝装置
- レ リーフ・サスペンションのスプリングの損傷
- レ リーフ・スプリング、スプリング・ブラケットの取付部の緩み、損傷
- レ リーフ・スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた
- レ コイル・サスペンションのスプリングの損傷
- ／ コイル・サスペンション取付部、連結部の緩み、がた
- ／ コイル・サスペンション各部の損傷
- ／ エア・サスペンションのエア漏れ
- レ ☆エア・サスペンションのベローズの損傷
- レ ☆エア・サスペンションの取付部、連結部の緩み、損傷
- レ レベリング・バルブの機能
- レ ショック・アブソーバの損傷、油漏れ

■動力伝達装置
- レ クラッチ・ペダルの遊び/クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間
- レ クラッチの作用/クラッチの液量
- レ ☆トランスミッション及びトランスファの油漏れ
- レ ☆トランスミッション及びトランスファの油量
- レ ☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み
- ／ ドライブ・シャフトの自在継手部のダスト・ブーツの亀裂、損傷
- レ プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた
- レ プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの継手部のがた
- レ レ プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンタ・ベアリングのがた
- レ レ ☆デファレンシャルの油漏れ/☆デファレンシャルの油量

■電気装置
- ／ ／ ☆◎点火プラグの状態/点火時期
- ／ ディストリビュータのキャップの状態
- レ バッテリのターミナル部の緩み、腐食による接続不良
- レ 電気配線の接続部の緩み、損傷

■原動機
- レ 低速と加速の状態/排気ガスの色
- ／ CO・HCの濃度
- レ ☆エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷
- ／ ◉エア・クリーナのオイルの汚れ、量
- レ レ シリンダ・ヘッド、マニホールドの各部の締付状態
- レ エンジン・オイルの漏れ/燃料漏れ
- レ ファン・ベルトの緩み、損傷/冷却装置の水漏れ

■ばい煙、悪臭のあるガス、有害なガスなどの発散防止装置
- レ ブローバイ・ガス還元装置のメターリング・バルブの状態
- レ ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷/燃料蒸発ガス排出抑止装置の配管等の損傷
- チャコール・キャニスタの詰まり、損傷
- 燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェック・バルブの機能
- 触媒反応方式等排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷
- 二次空気供給装置の機能/排気ガス再循環装置の機能
- 減速時排気ガス減少装置の機能
- 一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態

■付属装置等
- レ 警音器の作用/窓ふき器の作用
- レ レ 洗浄液噴射装置の作用/デフロスタの作用
- レ レ 施錠装置の作用
- レ ☆エグゾースト・パイプ、マフラの取付けの緩み、損傷、腐食
- レ ☆遮熱板の取付けの緩み、損傷、腐食
- レ マフラの機能/エア・タンクの凝水
- レ エアコンプレッサの機能
- ／ プレッシャ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能
- ／ 非常口の扉の機能/車枠、車体の緩み、損傷
- レ ※1 スペアタイヤ取付装置の緩み、がた、損傷
- レ レ ※1 スペアタイヤの取付状態
- レ ※1 ツールボックスの取付部の緩み、損傷
- ／ ／ 連結装置のカプラの機能、損傷
- ／ 連結装置のピントル・フックの摩耗、亀裂、損傷
- ／ ※2 座席ベルトの損傷・作用
- ／ 開扉発車防止装置の機能/シャシ各部の給油脂状態 レ

■高圧ガスを燃料とする燃料装置等
- レ ／ 導管、継手部のガス漏れ、損傷/ガス容器取付部の緩み、損傷 ／

■車載式故障診断装置
- レ OBDの診断の結果

日常点検
- レ レ エア・ブレーキの空気圧力の上がり具合
- レ レ エア・ブレーキのブレーキ・バルブからの排気音
- ／ ※1 ディスク・ホイールの取付状態
- レ バッテリの液量/冷却水の量 レ
- ／ エンジン・オイルの汚れ及び量 ⊗エンオイの
- レ エンジンのかかり具合、異音
- レ ヘッドランプ、ストップランプ、ウインカランプ等の点灯、点滅具合、汚れ、損傷

その他の点検・整備項目等・主な交換部品
レ エンジンオイル⊗エンオイ⊗016

016

メンテナンスに関するアドバイス
※1 ホイールナットの増し締めは(実施済み 未実施)です。
未実施に○印がある場合は、50～100km走行を目安に増し締めを行って下さい。
クラッチ残少な、

次回の定期点検は 年 月です。ご来店をお待ちしております。

この記録簿は、一年間携行保存して下さい。

●CO、HC濃度(アイドリング時)

CO	%
HC	ppm

●タイヤの溝の深さ(1.6mm以上)

前輪	左	前 10 mm	右	前 11 mm
		後 6 mm		後 7 mm
後輪	左	前 09 mm	右	前 10 mm
		後 8 12 mm		後 10 10 mm

●ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ

前輪	左	前 8 mm	右	前 8 mm
		後 8 mm		後 8 mm
後輪	左	前 8 mm	右	前 8 mm
		後 8 mm		後 8 mm

[redacted]

整備主任者の氏名	[redacted]
点検の年月日	2026年7月4日
整備完了年月日	2026年7月6日
点検(整備)時の総走行距離	391,100 km

使用者用

(注)☆印は事業用自動車が3カ月2,000km以下、大型特殊自動車が6カ月4,000km以下の走行距離によって省略出来る項目。
OBDとは車載式故障診断装置を示す。

◉印は大型特殊自動車が対象
◎印は白金プラグ又はイリジウム・プラグの場合は省略できる項目

※1の項目は、車両総重量8トン以上又は乗車定員30人以上の自動車が対象。
※2印の点検は、人の運送の用に供する自動車に限る。